2013.3月期決算説明会

決算総括及び2014.3月期見通し

2013年5月24日

シンフォニア テクノロジー 株式会社

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

2012年度決算概要

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

2012年度連結決算総括

単位：億円

	11年度実績	12年度実績	前年度比
売上高	706.1	694.9	▲11.2
営業利益	15.6	14.0	▲1.6
経常利益	10.8	10.7	▲0.1
当期利益	7.6	6.8	▲0.8

- 2012年度は、欧州の景気後退、中国の経済成長鈍化に伴い輸出や民間設備投資が減少したこと 等により、前年度より減収減益

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

（ご参考）事業区分

セグメント（2011年度）		セグメント（2012年度）	
モーション機器	航空宇宙、車両制御 プリンタ クラッチ（大崎＋**ダイケン**） サーボアクチュエータ 大型搬送システム エコ発電	モーション機器	航空宇宙、プリンタ **モーションコントロール機器** （車両制御、 クラッチ〔大崎＋**SMT**〕、 サーボアクチュエータ） 大型搬送システム エコ発電
パワー エレクトロニクス 機器	社会システム 産業電機 試験装置 振動機・パーツフィーダ クリーン搬送機器	パワー エレクトロニクス 機器	**インフラシステム** （社会システム、産業電機） 試験装置 振動機・パーツフィーダ クリーン搬送機器
サポート＆ エンジニアリング	（連結子会社） シンフォニアエンジニアリング S＆Sエンジニアリング その他サービス会社3社	サポート＆ エンジニアリング	（連結子会社） シンフォニアエンジニアリング S＆Sエンジニアリング その他サービス会社3社

※2013年3月に、ダイケンからシンフォニアマイクロテック（SMT）に社名変更
※2013年度より、エコ発電をパワーエレクトロニクス機器に移管
※2013年度より、シンフォニアテクノロジー（タイ）連結対象に追加 （各セグメントに配賦）

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

（ご参考）事業区分

セグメント（2012年度）		セグメント（2013年度）	
モーション機器	航空宇宙、プリンタ モーションコントロール機器 （車両制御、 クラッチ〔大崎＋SMT〕、 サーボアクチュエータ） 大型搬送システム ~~エコ発電~~	モーション機器	航空宇宙、プリンタ モーションコントロール機器 （車両制御、 クラッチ〔大崎＋SMT〕、 サーボアクチュエータ） 大型搬送システム
パワー エレクトロニクス 機器	インフラシステム （社会システム、産業電機） 試験装置 振動機・パーツフィーダ クリーン搬送機器	パワー エレクトロニクス 機器	インフラシステム （社会システム、産業電機、 (エコ発電)　） 試験装置 振動機・パーツフィーダ クリーン搬送機器
サポート＆ エンジニアリング	（連結子会社） シンフォニアエンジニアリング S＆Sエンジニアリング その他サービス会社3社	サポート＆ エンジニアリング	（連結子会社） シンフォニアエンジニアリング S＆Sエンジニアリング その他サービス会社3社

※2013年3月に、ダイケンからシンフォニアマイクロテックに社名変更
※2013年度より、エコ発電をパワーエレクトロニクス機器に移管
※2013年度より、シンフォニアテクノロジー（タイ）連結対象に追加　（各セグメントに配賦）

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

セグメント別業績総括

単位：億円

		11年度 実績	12年度 実績	対前年比
モーション機器	売上高 営業利益	312.9 10.1	304.4 9.7	▲8.5 ▲0.4
パワーエレクトロニクス機器	売上高 営業利益	266.0 3.3	255.2 2.4	▲10.8 ▲0.9
サポート＆ エンジニアリング	売上高 営業利益	180.0 2.1	187.1 2.2	7.1 0.1
消　去	売上高 営業利益	▲52.8 0.1	▲51.9 ▲0.3	0.9 ▲0.4
計	売上高 営業利益	706.1 15.6	694.9 14.0	▲11.2 ▲1.6

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

有利子負債の推移

2012年度の有利子負債は、前年度より10億円減の315億円

NET有利子負債は、前年度より12億円減の258億円

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

前中期計画の達成状況

中期経営計画（2010-2012）

SFG 2012 Speed Flexibility Global

ECOing エコと海外

世界経済の構造変化やCO2抑制に向けた産業の変化に(S)スピーディーに(F)変化・適応し、環境・エコ分野、中国及びアジア市場で(G)グローバルな成長を遂げる

SFG2012の基本戦略

➢“アジア市場での事業拡大”

➢“環境・エコ市場での事業拡大”

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

前中期経営計画の総括①

前中期経営計画『SFG 2012』の目標については、
世界的な景気の停滞及び円高の進行等により、
目標を達成することができなかったが、着実に施策を実行している。

	「SFG2012」最終年度 2012年度実績	中期計画目標	「SFG2012」スタート前年 2009年度実績
売上高	695億円	900億円	624億円
営業利益	14億円	49億円	2億円
対売上高比率	2.0 %	5.4 %	0.3 %
有利子負債	315億円	300億円	379億円
ネットDEレシオ	1.0倍	0.9倍	1.4倍
海外売上比率	18 %	23 %	14 %
海外調達比率	20 %	17 %	8 %

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

前中期経営計画の総括②

響いてこそ技術 シンフォニア テクノロジー

1.アジア市場での事業拡大

➢中国、ﾀｲを中心にｱｼﾞｱ地区での販売、調達を強化
・中国販売法人設立
・ｸﾗｯﾁ事業の生産体制効率化と事業拡大

2012年度までの成果

☆海外売上高はﾌﾟﾘﾝﾀ等での減により未達となるが、ｼﾝﾌｫﾆｱ上海の設立、ｸﾗｯﾁ事業の生産統合実施等により、ｱｼﾞｱ地区での売上を拡大

☆海外調達は、売上の計画未達により調達額は計画未達となったが、調達品目の洗い出し、新規取引先開拓推進により、海外調達比率は拡大

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

前中期経営計画の総括③

2.環境・エコ市場での事業拡大

ECOing™
エコで行こう！ エコへ移行！

- 成長産業である環境・ｴｺﾛｼﾞｰ分野での技術・ 製品開発
- 従来品の省ｴﾈ化、長寿命化、3R(ﾘｻｲｸﾙ、ﾘﾕｰｽ、ﾘﾃﾞｭｰｽ)の製品化推進
- 次世代自動車関連、産業車両の電動化、自然ｴﾈﾙｷﾞｰを利用した分散型電力供給ｼｽﾃﾑ開発
- 環境に配慮した“ものづくり”の徹底

2012年度までの成果

☆小規模ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞ(ﾅﾁｭｴﾈ)、省ｴﾈ貢献製品(ｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾟﾘﾝﾀ、Si連続投入装置)、電動車両(電動式ﾍﾞﾙﾄﾛｰﾀﾞ)、EV急速充電器の商品化を実現

ﾅﾁｭｴﾈ

ｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾟﾘﾝﾀ

Si連続投入装置

電動式ﾍﾞﾙﾄﾛｰﾀﾞ

EV急速充電器

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術 シンフォニア テクノロジー

2013年度業績見通し

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

2013年度連結業績見通し

単位：億円

	12年度実績	13年度見通し	前年度比
売上高	694.9	720.0	25.1
営業利益	14.0	18.0	4.0
経常利益	10.7	14.0	3.3
当期利益	6.8	9.0	2.2

- 2013年度見通しは、前年度と比べて増収増益
  - 自動車試験装置、大型搬送システム等の増、シンフォニアテクノロジー(タイ)の連結化により売上高増
  - 売上高増により営業利益、経常利益、当期利益増

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

セグメント別見通し

単位：億円

		12年度実績	13年度見通し	対前年比
モーション機器	売上高	304.4	325.0	20.6
	営業利益	9.7	8.9	▲0.8
パワーエレクトロニクス機器	売上高	255.2	265.0	9.8
	営業利益	2.4	7.0	4.6
サポート＆エンジニアリング	売上高	187.1	194.0	6.9
	営業利益	2.2	2.5	0.3
消去	売上高	▲51.9	▲64.0	▲12.1
	営業利益	▲0.3	▲0.4	▲0.1
計	売上高	694.9	720.0	25.2
	営業利益	14.0	18.0	4.0

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

2013年度の重点取組み

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

２０１３年度の重点取組み

重点課題

- ビジネスチャンスを的確に捉えた最大限の受注確保
- 海外事業拠点の活用
- 経営資源の適切な配分

重点取組事項

1．アジアでの事業拡大
2．成長分野での事業展開
（航空宇宙、クリーン搬送機器、自動車試験装置）
3．環境・エコ関連事業での事業拡大
4．技術開発力強化
5．新分野への取組み（医療分野、農業分野）

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

１．アジアでの事業拡大

①中国

● 販売系拠点　● 生産系拠点

※昕芙旎雅はシンフォニアの読みを当てた中国名

※達機はダイケンの中国名。
シンフォニアマイクロテックへの社名変更に伴い、
今後、社名を変更しブランド統一を図る予定

【販売】拠点強化の効果実現

◇昕芙旎雅商貿(上海)有限公司の事業拡大に伴う、要員増と事務所拡張

◇精密機械分野が集中する華南地区での拡販のため、広州営業所設置

◇重工業中心の華北地区の天津に駐在員事務所を設置（昨年）

⇒<u>華北、華中、華南をカバーする販売体制整備による受注拡大</u>

【生産】生産集約、能力増強

◇隣接する深圳、東莞で生産していたＯＡクラッチを達機機電(東莞)有限公司の拡大・生産集約により効率化と能力増強

◇天津神鋼電機の生産能力増強によるＯＵＴ-ＯＵＴの更なる拡大

◇一昨年より生産スタートした蘇州工場の整備と充実

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

１．アジアでの事業拡大

②ＡＳＥＡＮ

● 販売系拠点　● 生産系拠点

【販売】拠点強化

◇バンコク事務所で、販売拡大のため営業要員増強

◇シンフォニアテクノロジー（シンガポール）では、マーケティング要員を強化

◇インドネシア事務所を活用した市場調査、情報収集による受注拡大フォロー

⇒バンコク事務所、シンガポール現法では当該国内に限らずＡＳＥＡＮ圏内での受注拡大

【生産】生産能力増強

◇シンフォニアテクノロジー(タイ)は海外最大の生産拠点として、更なる生産力強化

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

1．アジアでの事業拡大

③シンフォニアテクノロジー（タイ）

［主要生産品］
振動機、パーツフィーダ、
コントローラ、クリーン搬送機器

2011年：営業強化のため、バンコク事務所を設置
2012年：敷地内に新工場棟建設
建機用コントローラ、
クリーン搬送機器生産開始
2013年：隣接地土地取得（16,500㎡）

2013年度から連結対象に加える

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

2．成長分野での事業展開

響いてこそ技術
シンフォニア テクノロジー

航空宇宙関連事業②

- 民間航空産業分野の拡大
- B-787に代表される航空機の電動化に対応した機器開発推進
- 空港関連車両の電動化ﾒﾆｭｰ拡大と提案

VSCF

航空機用各種電装品

航空機用電源車

電動式GSE

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

2．成長分野での事業展開

航空宇宙関連事業③

アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区

航空宇宙産業について、研究開発から設計、製造、保守管理までの一貫体制を構築

機体メーカーとサプライヤーの連携

税制優遇

助成金

規制暖和

アジア最大・最強の航空宇宙産業クラスターの形成を目指す

■特区における生産高目標

2010年 7,000億円 → 2015年 9,000億円

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術
シンフォニア テクノロジー

2．成長分野での事業展開

航空宇宙関連事業④

アジアNO．１航空宇宙産業クラスター形成特区

対象地域

特区指定時からの対象市町村

拡大追加申請市町村

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

2．成長分野での事業展開

クリーン搬送機器

- 300mmロードポートサプライヤーとしてトップシェアを堅持
- 300mmでの実績を活かし、450mmビジネスでもリーディングカンパニーへ
- 大気搬送から真空搬送へのメニュー拡大
- デバイスメーカーとの関係強化による、新製品開発力強化
- パワー半導体やＬＥＤ製造プロセス搬送自動化等の新分野への参入

450mmEFEM

N_2ロードポート

2013年度は、予算策定後の、デバイスメーカーの投資増や円安効果により上振れを期待

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

響いてこそ技術
シンフォニア テクノロジー

2．成長分野での事業展開

自動車試験装置

- 国内トップシェアを誇る電気自動車・ハイブリット車向けで、製品力を武器に海外への拡販
- 高速回転技術と制御技術を活かした新たな製品の開発推進
- 高速NV試験装置の技術開発（低騒音化）

超低慣性ダイナモ

試験装置実験棟（半無響音室）

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

3．環境・エコ関連事業での事業拡大

小規模スマートグリッドシステム

ナチュエネ

風力発電

太陽光発電

水力発電

EV用急速充電器

ENERSTA

産業車両･特装車電動化用コンポーネント

［太陽光発電関係］

パネル設置
工事
（シンフォニアエンジ）

太陽光発電監視モニタ
（ICS）

バッテリー再生
（シンフォニアエンジ）

グループ会社

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

4．技術開発力強化

高度先端技術開発とグローバルニーズ対応力強化

豊橋 技術開発センター建設 （2014年3月竣工予定）

- グローバル市場で通用する『複合型製品』創出
- 成長分野への開発シフト（環境､医療･福祉､農業）
- 技術力のフレキシブルな活用を実現
- 「技術オリエンテッド」継承、強化
- グローバルな人材育成の拠点
- 自社最新技術の実証センター

発信基地
豊橋製作所 技術開発センター
商品開発の中心

伊勢製作所

基礎研究の中心

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

5．新分野への取組み

医療・福祉分野

パワーアシスト装置

病院内 搬送システム

抗がん剤調製装置

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

5．新分野への取組み

農業分野

植物工場における監視制御装置

非破壊 野菜・果実選別装置

（試作機）

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

新中期経営計画について

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

新中期経営計画について＊11月発表予定

響いてこそ技術
シンフォニア テクノロジー

中期経営ビジョン

“MOTION & ENERGY CONTROL” 技術で、グローバルでの存在感を明確化

企業体質強化に向けた重要課題

- 風土改革
- 技術開発改革
- 財務体質の強化
- 組織改革
- IT基盤改革

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

ご清聴ありがとうございました

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

将来予測について

響いてこそ技術
シンフォニア テクノロジー

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画については、現時点における将来環境予測等の仮定に基づいております。

本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。

Copyright 2013- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.